

磐炭争議報

九
日刊

武藤鑛政課長の調停で

約一ヶ月に亘る罷業事件

十八日で大團圓

去の際退職手當千四百圓を支給す(七百圓増)

第五十五名の解雇者には五百

十圓づゝ支給す(五十圓づゝ増)

第六收監起訴された者は解雇す、この家族に六十圓乃至八

十圓の歸國旅費を支給す

第七會社は金一封を贈る

回答通り
第一今後會社が今までより一層會社經濟の許す範圍に於て一般從業員諸君の福利増進に決意することを明す

第四山代君に對しては長屋退去の際退職手當千四百圓を支給す(七百圓増)

第五十五名の解雇者には五百

十圓づゝ支給す(五十圓づゝ増)

第六收監起訴された者は解雇す、この家族に六十圓乃至八

十圓の歸國旅費を支給す

第七會社は金一封を贈る

石城銀行組合と

預金利下げ問題

各銀行ともに喜ばないが

結局大勢に順應せん

幾多の傷害暴行事件や騒擾事件をまで引きこし本縣にたける

労働運動史上かつてない大事件となつた磐城炭礦の争議は罷業がにつかれ治んご行きつまつて

るた際仙臺鑛山監督局武藤鑛政

課長が個人として調停に入り兩

者間を斡旋す

十七日午後四時常磐

綏靖前縣警察部警備部内に會

社側から水室所長外三名、爭議

員をあげ徹宵協議の結果十八日

午前八時に至り

坑夫側より提出した十五ヶ條

の要求は去月廿八日の回答通

りとし、誠意した坑夫十五名

及び山代、佐々木、栗屋の三

名の解雇手當を増額する事、

争議費用として金一封を會社

から贈る事のみを容れ即時双方とも警戒を撤回する事、十九日一番方より入坑する事の覺え書をつけて全く解決し、争議閉鎖では同日午後一時から

報告演説會を開いたが調停事項は左の通り、要求條項は一月廿八日の回答通り

◆協定事項

第一要求條件は一月廿八日の

滑を缺く嫌いあるため依然として

るた

投票用紙

模擬平市會議員

支那タケノコは國元から持つて来るとしてもそばや豚肉其他木炭等の原料を差引く三分之一分の一より儲けはないと云ふことだ。

カシキモノ
貸衣裳

くのが常で十二時迄賣れない時はその方面に行く、それで
も賣れない時もある、毎晩の事だし不景氣だから此頃は五
六圓平均です」と日本語は達

<http://www.ncbi.nlm.nih.gov>

四日目滿員
水戸黄門

—
—

「三十路を越えぬ上海亭の青年ノコ」と云ふ言葉のアクセントに支那青年であることが感知される、更に或る一種の好奇心で唆るのは中華國民としては比較的流暢なり。本語で、一晩幾ら位商賈があらかと開

Digitized by srujanika@gmail.com

支那そば賣り
平町の本町通りから鎌田町
可成り長い大通りを毎晩あの
感傷的なチャルメラを吹きな
がら寒い夜も厭はず夜の十二
時過ぎ或は一時二時頃
迄往来する支那そばやがるる

Digitized by srujanika@gmail.com

◎新らき柄ご安値

ウールライン
嶺新奇抜な
伊勢崎銘仙模様
結納物一式
江戸棗丸帶小紋錦紗
豊富 収前 申候

「平模擬市會」市會議員得票

上貞治郎氏
吉田寅之輔氏
高橋龜松氏

冬物 残品 品藏 拂ひ
思ひ 切つた 値段 下さる をお試し

平 町 病 医 院 案 内

骨 内 科 町南平

耳鼻咽喉科 一般
外 慢病醫學士

內科・外科・耳鼻
咽喉科・花柳病科

長崎平町電話一三五

平町紺屋町
吉田眼科院
電話六八番

外科一般、婦人科
耳鼻咽喉科
懲醫學士 新妻由五郎
日本醫學士 高橋貢
田町電話四七五

診其平町實病費院
料費實他察無

西川道士著

二月一日より 診療開始
産科婦人科 醫學士 野秋善直
尙は院長菊地博士は毎日
午前九時から午後四時迄
又何時でも往診します
菊地博士の住所
舊城跡三ノ丸(丹後澤)
城 磐
◎看護婦至急募集す
共濟病院